

4月

ち く さ が わ

千種川



赤穂市立坂越中学校
学校だより
令和5年4月号
文責：藤本浩士

校訓； 『希望・友情・責任』

令和5年度 学校経営目標「志を高く持ち、夢に向かって主体的に学ぶ生徒の育成」
～さわやかな「あいさつ」、あふれる「笑顔」、響く「歌声」～

保護者・地域のみなさまへ

【ご挨拶】



坂越中学校長の藤本浩士（ふじもとこうし）です。坂越中学校で本年度4年目を迎えました。昨年に引き続き、よろしくお願いたします。坂越中学校区は、自然と歴史、伝統が息づき、地域とともにある学校です。本年度も、家庭・地域・学校が一体となり、坂越中学校の更なる発展のため、全力で取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

【学校便り「千種川」について】

坂越中学校の校歌「坂越高雄のしあわせを はぐくみ清き 千種川」にもあるように、坂越中学校区を南北に流れる清流「千種川」。本年度も、学校便り「千種川」を発行致します。学校や生徒の様子、お知らせなどの学校情報を発信いたします。紙面の都合により、すべてをお伝えできませんが、できる限り掲載していきますのでどうぞご覧ください。

【始業式・入学式について】

（式辞より）

この春、希望に満ちた新1年生57名を迎え、全校生徒136名とともに本年度の教育活動がスタートしました。

4月からの学校教育活動に当たっては、マスクの着用を求めないことが基本とされました。しかしながら、場面に応じて感染対策が必要となりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

新しい年度が始まるにあたり、今年も、坂越中学校の「校訓」について、お伝えします。



〈校訓について〉



- 希望：夢に向かって、明るく共に伸びる生徒であってほしい、という願いが込められています。
- 友情：思いやりの心を持ち、支え合い、励まし合い、共に学ぶ生徒であってほしい、という願いが込められています。
- 責任：自ら考えて、共に生きる生徒であってほしい、という願いが込められています。

この3つの校訓に、共通して込められているのは「共に」という言葉です。

この校訓は、先生方をはじめ地域の皆さんの大いなる願いが込められたものです。これからも大切にしたいものです。

【坂越中学校の校歌の紹介】



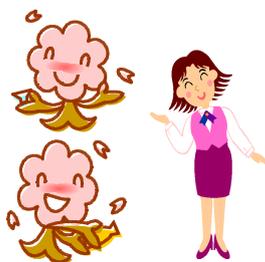
坂越中学校の校歌は、松井利男先生の作詞、秋月直胤先生の作曲によって作られました。松井先生は、高校の国語教師で、姫路商業高等学校の初代の校長先生です。秋月先生は、バリトン歌手としてレコード会社からデビューされました。山田耕筰に認められ、歌手藤山一郎の先輩にあたるそうです。姫路商業高等学校の音楽教師をされているときに、松井校長先生との出会いがありました。松井先生の典雅なる詩と、秋月先生の澆刺颯爽（はつらつさっそう）としたリズムカルな曲が見事な調べとなって、西播磨地域にある小中学校の多くの校歌が生み出されました。

坂越中学校の校歌を歌うと、創立当時の熱意や学校に対する地域の期待が今でも胸に迫ってきます。大変素晴らしい校歌です。

【お世話になりました】

転任された職員(敬称略)

- 新船美智子(有年中学校へ)
- 柏原 健汰(赤穂中学校へ)
- 明石 千尋(夢前高校へ)



【よろしくお願いします】

着任された職員(敬称略)

- 柴原雅智代(有年中学校から)
- 常岡 由美(赤穂中学校から)
- 西本 美歩(赤穂高校から)
- 谷口 祥一(赤穂中学校から)
- 木内 謙吾(赤穂西小学校から)

【令和5年度 教職員組織】

- <校長 藤本 浩士
- <教頭> 鳥山 英樹(数)
- <教育計画> 柴原雅智代(家・国)
- <生活指導> 木本 英樹(体)
- <養護教諭> 西本 美歩
- <栄養教諭> 橋本 侑子
- <事務職員> 木崎 誠喜
- <辞マシメト> 中川 宏子(家)
- <スクールカウンセラー> 小塩富希代
- <スクールソーシャルワーカー> 谷川尚子
- <スクールサポートスタッフ> 梶原弘子
- <ALT> シャンテル
- <特別支援教育指導補助員> 植木 章好
- <用務員> 寺坂佳余子、山本 奈保
- <部活動指導員> 清原信哉(野球)、丸尾友明(バレーボール)、村田善紀(水泳)

《 学 年 組 織 》

学年	1年生	2年生	3年生
学年担当	木本英樹(体)	河原陽祐(国)	柴原雅智代(家・国)
担任	孝橋千愛(英) 谷口祥一(体)	越智伸二(社)	濱端良輔(理) 香嶋友也(数)
あすなろ わかさ		豊岡由起子(美)	下村健太(理)
所属	常岡由美(音) 山下敬奈(英) 西本美歩(養)	木内謙吾(技) 橋本侑子(栄)	檀上達哉(数) 中川宏子(家)

スクールカウンセラー

■スクールカウンセラーは生徒だけでなく、保護者からの子育てや教育に関する相談も受け付けています。希望がありましたら、学級担任または学校までお知らせください。

各種テストについて



TEL 48-8007

○1学期中間テストについて

1学期初旬は、大型連休や家庭訪問、行事の関係で授業時数が確保しづらくなっています。そこで、1学期の中間テストは実施せず、習熟度テストや各教科における小テストなどを中間テストに代えます。習熟度テストなどの実施日は、別途連絡します。

○定期テスト前の部活動停止について

中間テスト及び期末テストは、5日前から部活動を停止し、勉強に集中するようにします。(土日祝日を含む)

○その他のテストは、特別に事前勉強時間をとりません。家庭での毎日の復習を習慣化し、テストに臨むようにしてほしいと思います。(試験範囲表は事前に配布します)

○評定(通信簿)

定期テストや他のテスト、提出物、作品、授業態度、準備物などを総合的に評価します。それぞれの評価の比重は、教科によって異なります。

○定期テストを欠席した場合

後日受験できる期間 <中間> 終了日の翌日 <期末> 終了日の翌日と翌々日

※感染症などの出席停止は、登校次第、実施します。

※定期テスト以外については、その都度設定します。

※後日受験は授業時間中のため、別室での受験となります。

○その他 期間後も受験できますが、評定のための参考資料とします。

○テスト中の「不正行為」について

受験中の不正行為は、その教科は0点となります。不正のないように臨みましょう。解答用紙の返却後に、解答の書き替えなどの不正行為があったときも、その教科は0点となります。



